

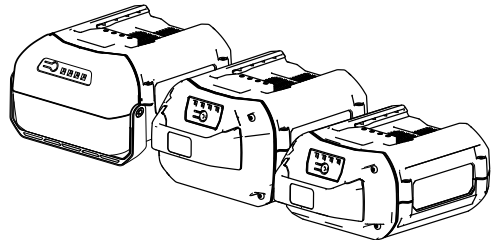
TORO®

Count on it.

オペレーターズマニュアル

Flex-Force Power System® 60V MAX バッテリーパック

モデル番号 66910—シリアル番号 325100000 以上
モデル番号 66912—シリアル番号 325100000 以上
モデル番号 88920—シリアル番号 352100000 以上
モデル番号 88925—シリアル番号 325100000 以上
モデル番号 88941—シリアル番号 325100000 以上
モデル番号 88950—シリアル番号 325100000 以上
モデル番号 88960—シリアル番号 325100000 以上
モデル番号 88975—シリアル番号 325100000 以上
モデル番号 88980—シリアル番号 325100000 以上



⚠ 警告

カリフォルニア州 第65号決議による警告

米国カリフォルニア州では、この製品を使用した場合、ガンや先天性異常などを誘発する物質に触れる可能性があるとしております。

はじめに

これらの充電器とバッテリーパックは、住宅所有者や業務用で使うことを目的としています。これらのバッテリーパックは、Flex-Force 60V™リチウムイオンバッテリーチャージャーでのみ充電できるように設計されています。これらの充電器は、Flex-Force 60Vリチウムイオンバッテリーパックのみを充電できるように設計されています。他のバッテリーを充電するようには設計されていません。これらのマシンは本来の目的から外れた使用をすると運転者本人や周囲の人間に危険な場合があります。

ここに記された情報を注意深くお読みになって、製品の操作方法や保守方法を守り、けがをしないう、また製品を損傷しないようにお使いください。この製品を適切かつ安全に使用するのをお客様の責任です。

サービス、純正部品、または追加情報が必要な場合は、製品のモデル番号とシリアル番号を用意の上、いつでも正規サービスディーラーまたはメーカーのカスタマーサービスに連絡してください。図 1 は、製品のモデル番号とシリアル番号の位置を示します。空欄に番号を書いておきましょう。

重要 モバイルデバイスでシリアル番号プレートのQRコードをスキャンすると、詳細情報が表示されます。

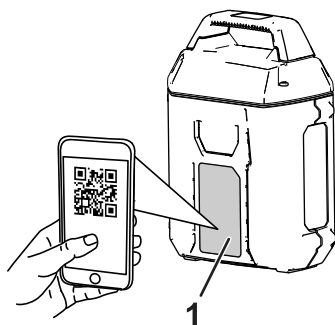


図 1

g446125

1. 銘板取り付け位置

モデル番号 _____

シリアル番号 _____

危険警告記号

危険警告記号は、このマニュアルと実機上とに表示され、事故防止のために守るべき重要な注意事項を示します。



g000502

図 2
危険警告記号

危険警告記号に続いて、**危険**、**警告**、または**注意**という文字が表示され、危険についての具体的な内容が示されます。

危険人の生命に関わる重大な潜在的危険を意味します。この注意を守らないと死亡事故や重大な人身事故が**起こります**。

警告人の生命に関わる潜在的危険を意味します。この注意を守らないと死亡事故や重大な人身事故が**起こる恐れがあります**。

注意安全に関わる潜在的危険を意味します。この注意を守らないとけがをする**可能性があります**。

この他に2つの言葉で注意を促しています。**重要**は製品の機械的特徴などについての注意点を、**注**はその他の注意点を表しています。

バッテリーパック

モデル	認定された組み合わせ
66910	このバッテリーは、すべてのFlex-Force電動工具および充電器での使用がサードパーティによって認定されています。
66912	このバッテリーは、すべてのFlex-Force電動工具および充電器での使用がサードパーティによって認定されています。
88920	このバッテリーは、すべてのFlex-Force電動工具および充電器での使用がサードパーティによって認定されています。
88925	このバッテリーは、すべてのFlex-Force電動工具および充電器での使用がサードパーティによって認定されています。
88941	このバッテリーは、すべてのFlex-Force電動工具および充電器での使用がサードパーティによって認定されています。
88950	このバッテリーは、すべてのFlex-Force電動工具および充電器での使用がサードパーティによって認定されています。
88960	このバッテリーは、すべてのFlex-Force電動工具および充電器での使用がサードパーティによって認定されています。
88975	このバッテリーは、すべてのFlex-Force電動工具および充電器での使用がサードパーティによって認定されています。
88980	このバッテリーは、すべてのFlex-Force電動工具および充電器での使用がサードパーティによって認定されています。

安全について

重要な安全性注意事項

説明書

1. これらの手順書を保管してください - このマニュアルには、Flex-Force 60VリチウムイオンバッテリーパックおよびFlex-Force 60Vリチウムイオンバッテリー充電器に関する重要な安全手順と操作手順が記載されています。
2. バッテリー充電器やバッテリーパックを使う前に、バッテリー充電器、バッテリー、およびバッテリーパックを使う製品に記載されているすべての手順書と注意書きを読んでください。
3. 注意 - 怪我のリスクを減らすために、Flex-Force 60Vリチウムイオンバッテリーパックは、Flex-Force 60Vリチウムイオンバッテリー充電器のみを使って充電してください。他のブランドのバッテリーパックを使うと破裂して、人身傷害や損害を引き起こす可能性があります。
4. 警告 - 北米バッテリー充電器を120V以外のコンセントに差し込むと、火災や感電の原因となる可能性があります。バッテリー充電器を120V以外のコンセントに差し込まないでください。異なるコンセントタイプの場合は、必要に応じて、電源コンセントに適した構成の差し込みプラグアダプタを使ってください。
5. 警告—その他の地域バッテリー充電器を100/240V以外のコンセントに差し込むと、火災や感電の原因となる可能性があります。バッテリー充電器を100/240V以外のコンセントに差し込まないでください。異なるコンセントタイプの場合は、必要に応じて、電源コンセントに適した構成の差し込みプラグアダプタを使ってください。
6. これらのデバイスは、FCC規則のパート15に準拠しています。動作には次の2つの条件が適用されます。(1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしてはならない、(2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信する可能性のあるあらゆる干渉を受け入れる必要がある。

I. トレーニング

1. 子供や訓練を受けていない人には決してこのデバイスの運転や整備をさせないでください。責任を持ち、訓練を受け、手順に熟知し、身体的に能力のある人以外にはこのデバイスの操作や整備を許可しないでください。
2. 子供がバッテリーパック、またはバッテリー充電器を使ったり遊んだりしないようにしてください。地域の規制により、オペレーターの年齢が制限されている場合があります。

II. 準備

1. 専用に指定されたバッテリーパックのみを備えた機器を使ってください。他のタイプのバッテリーパックを使うと、怪我や火災が発生する危険があります。
2. 破損したまたは改造されたバッテリーパックやバッテリー充電器は使わないでください。予期しない動作が発生し、火災、爆発、または傷害の危険性があります。
3. バッテリー充電器の電源コードが破損している場合は、認定サービスディーラーまたは配給店に連絡して交換を依頼してください。

III. 操作

1. バッテリーパックの充電には、必ずツール製造元指定のバッテリー充電器を使ってください。ある種のバッテリーパックに適した充電器でも、別のバッテリーパックに使うと、火災の危険が生じる場合があります。
2. バッテリーパックの充電は必ず換気の良い場所で行ってください。
3. すべての充電手順に従ってください。また、説明書に指定された温度範囲外でバッテリーパックを充電しないでください。従わないと、バッテリーパックが損傷し、火災の危険性が高まります。
4. 過酷な状況下では、バッテリーパックから液体が噴出する可能性があります。接触しないようにしてください。誤って液体に触れた場合は、水で洗い流してください。目が液体に触れた場合は、医師の診察を受けてください。バッテリーパックから噴出した液体により、炎症や火傷を起こす場合があります。
5. バッテリーパックやツールを火気や高温にさらさないでください火気にさらしたり、130°C以上の高温にさらすと爆発する可能性があります。
6. バッテリーパックを適切に扱わないと、火災、爆発、または化学火傷の危険が生じる場合があります。
 - バッテリーパックを分解しないでください。

- バッテリーパックは必ず純正のFlex-Forceバッテリーパックと交換してください。別の種類のバッテリーパックを使うと、火災が発生したり、怪我をする場合があります。
- バッテリーパックは、使う準備ができるまで、お子様の手の届かない場所に、元のパッケージに入れたまま保管してください。

IV. メンテナンスと保管

1. 子供にバッテリー充電器の清掃やメンテナンスをさせないでください。
2. バッテリーパックを使っていないときは、端子間を短絡させる危険性のある金属物 (ペーパークリップ、コイン、鍵、釘、ネジなど) から遠ざけてください。バッテリー端子を短絡させると、火傷や火災の原因となる可能性があります。
3. バッテリーパックやバッテリー充電器の修理を試みないでください。製品の安全なメンテナンスを確実に行うために、認定サービスディーラーまたは配給店に同一の交換部品を使ってバッテリーパックまたはバッテリー充電器のサービスをするように依頼してください。
4. 特別なバッテリー廃棄指示があるかどうかについては、地域の条例を確認してください。

これらを保存してください

説明書

デカールシンボル



安全デカールとインストラクショはオペレーターに簡単に見えるようにします。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。

次の表は、デカールに表示される安全シンボルについて説明しています。

バッテリーパックの安全シンボル



取扱説明書を読んでください。

製品の概要

仕様

バッテリーパック

モデル	バッテリーパックキャパシティ	バッテリーパック重量
88920	2.0 Ah (108 Wh)	1.4 kg
88925	2.5 Ah (135 Wh)	1.4 kg
88941	4.0 Ah (216 Wh)	2.2 kg
88950	5.0 Ah (270 Wh)	2.2 kg
88960	6.0 Ah (324 Wh)	2.8 kg
88975	7.5 Ah (405 Wh)	2.9 kg
88980	8.0 Ah (432 Wh)	3.6 kg
66910	10.0 Ah (540 Wh)	3.6 kg
66912	12.0 Ah (648 Wh)	4.0 kg

適正温度範囲

バッテリーパックの充電温度範囲	5°C 40°C*
バッテリーパックの使用温度範囲	-30°C 49°C*
バッテリーパックの保管温度範囲	5°C 40°C*


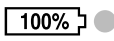

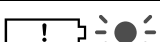
*この範囲内で充電しないと充電時間が長くなります。

ツール、バッテリーパック、バッテリー充電器は、屋根付きの清潔で乾燥した場所に保管してください。

運転操作

バッテリー充電状態

バッテリー充電器のLEDインジケータライトの意味については、次の表を参照してください。

充電器のシンボル	インジケータライト	示していること
	緑色点滅	バッテリーパックが充電中
	緑色	バッテリーパックが充電終了
	赤	バッテリーパックまたは充電器が適切な温度範囲を超えているか、下回っています。
	赤色点滅	バッテリーパックの充電不良*
	オフ	バッテリーパックが挿入されていない

保守

通常の使用条件であれば保守整備などのお手入れは必要ありません。

表面を汚れをふき取る場合には、必ず乾いた布を使ってください。合

機器を分解しないでください。機器が損傷している場合は、認定サービスディーラーまたは配給店に連絡してください。

格納保管

重要 ツール、バッテリーパック、充電器を保管する場合は適切な温度範囲内で行ってください。(ページ)を参照してください。

重要 ツールを1年以上保管する場合は、ツールからバッテリーパックを取り外し、バッテリーのLEDインジケータの1つまたは2つが緑色に変わるまでバッテリーパックを充電します。完全に充電されたバッテリー、または完全に使い切ったバッテリーは保管しないでください。ツールを再び使用する場合は、充電器の左端のインジケータライトが緑色に変わるまで、またはバッテリーのLEDインジケータ4つがすべて緑色に変わるまで、バッテリーパックを充電します。

- 使用後は、製品を電源から切断しつまり、バッテリーパックを取り外し、損傷がないか確認してください。
- 表面に汚れなどがあれば除去する。
- バッテリーパックを取り付けたまま、マシンまたは充電器を保管しないでください。
- 使用していないときは、ツール、バッテリーパック、バッテリー充電器を子供の手の届かないところに保管してください。
- ツール、バッテリーパック、バッテリー充電器を園芸用化学薬品や凍結防止剤などの腐食性物質から遠ざけてください。
- 重大な人的傷害のリスクを軽減するために、バッテリーパックを屋外または車内に保管しないでください。
- ツール、バッテリーパック、バッテリー充電器は、屋根付きの清潔で乾燥した場所に保管してください。

バッテリーパックをリサイクルする準備

重要 取り外したら、バッテリーパックの端子部分を強力な粘着テープで覆ってください。バッテリーパックを破壊したり、分解したり、そのコンポーネントを取り外そうとしたりしないでください。



バッテリーを正しくリサイクルする方法の詳細については、地元の自治体または認定サービスディーラーや配給店に問い合わせてください。

	Call2Recycleシールの貼られたリチウムイオンバッテリーパックは、Call2Recycleプログラムに参加している小売店またはバッテリーリサイクル施設でリサイクル可能です。米国およびカナダのみ。近隣の参加小売店または施設を見つけるには、1-800-822-8837に電話するか、 www.call2recycle.org にアクセスしてください。
	ここに示されている高エネルギーバッテリー (HEB) シールの貼られたリチウムイオンバッテリーパック、および6.0 Ah以上の60V Flex-Forceバッテリーは、Call2Recycle HEBプログラムに参加しているディーラーまたは小売店でリサイクル可能です。近隣の参加ディーラーまたは小売店を検索するには、 www.hebattery.org にアクセスしてください。

近隣にリサイクルプログラムに参加している小売店や施設が見つからない場合、または使用しているバッテリーパックがどのリサイクルプログラムの対象になるか不明な場合は、ツール/機器の取扱説明書に記載されているカスタマーサポートサイトにアクセスし、適切にバッテリーパックをリサイクルする方法の詳細を確認してください。

米国およびカナダ以外にお住まいの方は、バッテリーパックを適切にリサイクルする方法の詳細については、認定サービスディーラーまたは配給店に問い合わせてください。

故障探究

この説明書に記載されている手順のみを行ってください。ご自身で問題を解決できない場合は、以降のすべての検査、メンテナンス、修理作業は、認定サービス ディーラーまたは同等の資格を持つ専門家に任せる必要があります。

問題	考えられる原因	対策
バッテリーパックの電力がすぐに消耗します。	1. バッテリーパックが適切な温度範囲を超えているか、下回っています。	1. バッテリーパックを温度が5°C40°Cの乾燥した場所に保管してください。
バッテリー充電器が動作していません。	1. バッテリー充電器が適切な温度範囲を超えているか、下回っています。 2. バッテリー充電器が差し込まれているコンセントに電力が供給されていません。	1. バッテリー充電器のコンセントを抜き、乾燥した、温度が5°C40°Cの場所に移してください。 2. 資格のある電気技師に連絡してコンセントを修理してもらってください。
バッテリー充電器のLEDインジケーターが赤色に点灯している。	1. バッテリー充電器またはバッテリーパックが適切な温度範囲を超えているか、下回っています。	1. バッテリー充電器のコンセントを抜き、バッテリー充電器およびバッテリーパックを乾燥した、温度が5°C40°Cの場所に移してください。

問題	考えられる原因	対策
バッテリー充電器のLEDインジケータが赤色に点滅している。	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーパックと充電器間の通信にエラーが発生しています。 2. バッテリーパックの電力が弱い。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーパックをバッテリー充電器から取り外し、バッテリー充電器をコンセントから抜いて、10秒間待ちます。バッテリー充電器をコンセントに再度差し込み、バッテリーパックをバッテリー充電器の上に置きます。依然としてバッテリー充電器のLEDインジケータが赤色に点滅している場合は、このプロセスを繰り返します。2回試してもバッテリー充電器のLEDインジケータがまだ赤く点滅している場合は、バッテリーパックをバッテリーリサイクル施設で適切に廃棄してください。 2. バッテリーが保証期間内である場合は、認定サービス ディーラーまたは配給店に問い合わせてください、そうでない場合はバッテリーリサイクル施設でバッテリーパックを適切に廃棄してください。
ツールが動作しない、または連続的に動作しない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーパックのリード線が濡れている。 2. バッテリーがツールに適正に取り付けられていません。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーパックを乾燥させるか、拭いて乾かします。 2. バッテリーを取り外し、ツールに再度取り付け、完全に取り付けられ、固定されていることを確認します。

カリフォルニア州第65号決議による警告

この警告の意味は

以下のような警告ラベルが貼られた製品を見かけることがあるでしょう



警告ガンおよび先天性障害の恐れ
—www.p65Warnings.ca.gov

Prop 65 とは？

Prop 65 は、カリフォルニア州で操業している企業、製品を販売している企業、カリフォルニア州で販売または同州に持ち込まれる可能性のある製品のメーカーを対象とした法律です。この法律では、ガン、先天性などの出生時異常の原因となることが知られている化学物質の一覧をカリフォルニア州知事が作成維持しこれを公表しなければならないと定められています。危険物リストは、日常生活の中で使用するものから発見された数百種類の化学物質を網羅しており、毎年改訂されます。Prop 65 の目的は、こうした物質に触れる可能性があることを市民にきちんと知らせることです。

Prop 65 は、こうした物質を含む製品の販売を禁じているのではなく、そうした製品、製品の包装、製品に付属する文書などに警告を明記することを求めています。また、こうした警告があるからといって、その製品が何等かの安全基準に違反しているということではありません。実際、カリフォルニア州政府は、Prop 65 警告はその製品が安全か安全でないかを示すものではないと説明しています。こうした物質の多くは、様々な生活用品に何年も前から使用されてきていますが、それらの物質が今までに何らかの健康問題を起こしたという記録はありません。さらに詳しい情報はこちらへ<https://oag.ca.gov/prop65/faqs-view-all>

Prop 65 の警告は、以下のうちのどちらかを意味していますある企業が自社製品への化学物質の使用量について評価したところ、目立った危険は一つないとされる基準を超えていることがわかった。または (2) 製品に使用している化学物質は法律で規制されているものだったので、特に評価を行うことはせず、法に従って警告文を添付することにした。

この法律は全世界に適用されるのですか

Prop 65 の警告はカリフォルニア州法に基づいてのみ義務付けられています。Prop 65 警告はカリフォルニア州のいたるところで目にすることができます。レストラン、八百屋、ホテル、学校、病院など、そして非常に多くの製品にも、この警告が印刷されています。さらには、オンラインやメールオーダーのカatalogなどにも掲載されています。

カリフォルニア州の警告と連邦政府の上限との関係は

Prop 65 の内容は連邦政府の規制や国際規制よりも厳しいものが大変多いです。Prop 65 の規制基準値は連邦政府基準に比べてはるかに厳しく、連邦政府基準では表示義務がないが、Prop 65 では表示義務があるものが数多く存在します。たとえば、Prop 65 の基準では、一日当たりの鉛の排出量が 0.5 マイクログラムとなっており、これは連邦政府の基準や国際基準よりもはるかに厳しい数値です。

似たような製品なのに警告が付いていないものがあるのはなぜ

- カリフォルニア州内で販売される場合には Prop 65 ラベルが必要でも、他の場所で販売される場合には不要だからです。
- Prop 65 関連で裁判となった企業が、和解条件として Prop 65 警告の表示に同意したが、そうした問題に巻き込まれていない企業の製品には何も表示されていないといったこともあるでしょう。
- Prop 65 の表示は必ずしも一律に行われているわけではないのです。
- 自社内で検討した結果、Prop 65 基準に抵触しないと判断して、警告の表示を行わないことを選択する企業もあります。警告が書かれていないからと言って、その製品に対象化学物質が含まれていないということは言えません。

なぜこの警告を含めているのでしょうか？

当社は、消費者が購入および使用する製品について十分な情報に基づいた決定を行えるよう、できる限り多くの情報を提供することを選択しました。当社は、リストされている全ての化学物質が暴露制限要件に該当しているわけではないため、暴露レベルを評価することなく、リストに掲載されているいくつかの化学物質の存在に関する知識に基づいて、特定の場合に警告を発します。当社製品による暴露はごくわずか、または「重大なリスクなし」の範囲内であると思われるが、十分な注意を払うため、Prop 65 の警告を提供することを選択しました。さらに、当社がこれらの警告を提供しない場合、カリフォルニア州またはProp 65を施行しようとする民間団体によって訴訟され、多額の罰金が科せられる可能性があります。